

区政 Now ! (27年12月号)

「区政は区民を幸せにするシステムである」・・・西川太一郎

区政



このたび、都立汐入公園内に私立認可保育園を整備する特区計画について、内閣総理大臣の認定を受けました。これは、区がかねてより国に対して提案してきた都市公園内への保育施設等の整備に関する規制緩和が具体化したものであり、今後、この制度を活用し、更なる保育定員の拡大に努めてまいります。

また、日本経済新聞社等の調査において、荒川区が最も「共働き子育てしやすい街」に選ばれました。これは、これまで区が先進的に取り組んできた子育て支援策が高く評価されたものと考えております。

引き続き、すべての子どもが笑顔で健やかに育つことができるまちの実現を目指し、様々な取組を進めてまいりますので、御支援、御協力をお願いいたします。

● 都立汐入公園内への私立認可保育園の整備に関する特例が内閣総理大臣の認定を受けました

- ◇ 区では、保育需要の拡大に対応するため、これまで都市公園内への保育施設等の整備に関する規制緩和を国に働きかけてまいりました。このたび、11月26日、内閣府において開催された国家戦略特別区域会議において、都立汐入公園内に私立認可保育園を整備する提案説明を行い、東京圏の区域計画案として決定され、同27日には、国家戦略特別区域諮問会議を経て、内閣総理大臣の認定を受けました。
- ◇ 区では、早速、この制度を活用し、平成29年4月の開設を目指して、都立汐入公園内に私立認可保育園の整備を進めてまいります。
- ◇ 今後は、用地確保が困難な尾久地区にある区立宮前公園においても、本制度を活用した保育施設等の整備を進めていく予定です。



国家戦略特別区域会議

荒川区長（左）と舛添東京都知事（右）

● 日経DUAL「共働き子育てしやすい街ランキング」で荒川区が第1位

- ◇ 日本経済新聞社と日経BP社「日経DUAL（デュアル）」が行った「共働き子育てしやすい街」のランキング（1都3県と全国主要都市）において、荒川区が第1位の評価を受けました。
- ◇ これは、荒川区がこれまで先進的に行ってきた子育て支援策が高く評価されたものです。特に、保育に係る保護者への支援、約11年間で2,000人を超える保育定員の拡大、国家戦略特区を活用した公園内の保育施設の整備、在宅育児世帯への支援やツインズ（双子）サポート事業、放課後児童事業の充実等が評価されました。
- ◇ 今後とも「幸せ子育て荒川区」と言っていただけのように、これまでも増して子どもを生み育てやすい環境の整備に努めてまいります。

<イメージパース>



国家戦略特区を活用した公園内への保育施設の整備（都立汐入公園等）

主な事業

● 永久水利施設（南千住6丁目スーパー堤防）完成式典及び訓練を行いました

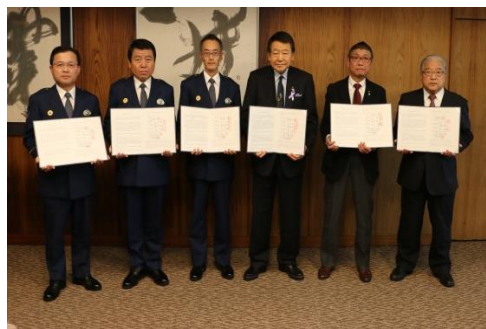
- ◇ 11月29日、アクロシティ北側のスーパー堤防と若宮八幡児童遊園に完成した永久水利施設の完成式典及び整備された消防資機材を活用した遠距離送水訓練が行われました。
- ◇ 訓練は、東京湾北部を震源とするマグニチュード7.3の首都直下地震が発生、都内の広範囲で震度6強を観測し、多くの建物が倒壊、同時多発的に火災が発生するなか、南千住6丁目でも火災が発生したという被災想定のもと行われました。今回新たに整備したC級ポンプ等の資機材を使い、地元の消防団、防災区民組織、中学生等が、隅田川の水を荒川工業高校までリレー方式で送水しました。
- ◇ 今後とも継続的に訓練を実施し、「災害でひとりの犠牲者も出さない安全安心の街づくり」を推進してまいります。



荒川工業高校において一斉放水訓練

● 危険薬物及び特殊詐欺の根絶に係る協定書を締結しました

- ◇ 近年、危険薬物の使用による事件・事故や振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺が、大きな社会問題となっています。11月4日、これらの犯罪の根絶に向けた取組を推進するため、本区、区内3警察署、宅建協会、不動産協会の6者で協定を締結しました。
- ◇ 犯罪防止策として、協定者間の情報共有、チラシの配布やポスターの掲出などの啓発活動、貸室が犯罪の拠点として使用されないよう、賃貸借契約書及び確約書の活用などを行ってまいります。
- ◇ 地域の安全・安心を守るという区の使命を果たすため、関係機関との協力のもと、区民の皆さまの不安を解消することができるよう全力で取り組んでまいります。



関係機関の代表者と協定書を締結

● タイ王国視察団の受入及びインドネシア訪問を行いました

- ◇ 11月13日、東京二十三区清掃一部事務組合の事業の一環として、タイ王国の視察団が荒川区を訪問されました。当日は、マークスタワー（荒川7丁目）のごみと資源の保管庫の視察及び古紙と缶の中間処理施設の視察、あらかわエコセンターでのごみの減量や分別についての普及啓発について説明を行いました。
- ◇ また、11月24日にはインドネシアを訪問し、インドネシア環境林業省ツティ廃棄物等総局長との面談を行いました。面談では、廃棄物処理に関するインドネシアと清掃一組との交流をさらに深めていくとともに、インドネシアの廃棄物処理問題に協力していく考えを伝えました。
- ◇ 今後とも、東京23区や荒川区の先進的な廃棄物処理に関する技術、ノウハウを世界へ向けて広く発信してまいります。



インドネシア訪問の様子